



▲野添北公園「ホタルの里」で光る蛍たち

今年も5月末から6月にかけて、北公園のピオトープでは、たくさんの蛍が乱舞しました。儚げに、しかし暗闇の中で鮮やかな光を放ちながら、初夏の訪れを告げていました。

◆5月22日、福山で「瀬戸内海の路ネットワーク」推進協議会の総会と瀬戸内首長サミットが開催されました。瀬戸内海沿岸の自治体や府県、国交省関係機関などで構成しており、播磨町も加盟していることから参加しました。今年のサミットでは「クルーズ振興のための連携…」がテーマとなりました。クルーズ船を観光や地域振興に活用しようというものです。この会では災害時の相互応援協定も結んでいます。また、播磨町の新島では企業の方々、年4回の島内清掃をされておりますが、それに加えて、6月には「リフレッシュ瀬戸内」海岸清掃も実施していただいております。これも「海の路ネットワーク」の事業で、瀬戸内海沿岸で一斉に海岸の清掃が行われます。今年も6月16日に新島企業の方々にご協力いただき、新島の岸壁をきれいにしていただきました。釣りを楽しむ人にとっても、淡路島を臨む瀬戸内海の風景を楽しむ人にとっても、新島で働く人にとっても、何より望まれていることはゴミのない美しい環境だと思えます。美しい海辺を次世代に引き継いでいきたいですね。

◆5月に播磨小学校と播磨南小学校で運動会が開催されました。通常は秋の開催ですが、播磨小学校においては校舎の大規模改修、南小学校においては校舎の増築を実施することから春の運動会となったものです。学校施設の老朽化、児童数の増加などに対応するため、今後も学校施設の工事が続きますが、教育環境の改善にご期待いただきたく思います。

播磨町長 清水ひろ子



## 第1回Sport de 530大会 ～スポはりゴミゼロ大作戦～

スポーツクラブ21はりま ☎079(437)2201

5月30日、530(ゴミゼロ)の日に合わせてスポーツゴミ拾い大会を開催しました。

当日は暑いぐらいの陽気でしたが、小学生を中心に町内外から10チーム50人の参加がありました。ルールは、決められた時間・エリア内で指定されたゴミを拾い、その集めた量と種類をポイントに換算して競うもので、約6kgを集めた兵庫播磨リトルリーグCチームが優勝しました。

参加者からは、「思ったよりタバコの吸い殻が多かった」「60分がアツという間だった」「楽しかったので来年も参加したい」などの声が寄せられました。



▲ゴミを拾い集める競技です

## 日本非核宣言自治体協議会総会

企画グループ ☎079(435)0356

6月1日に長崎市において、第32回総会が開催されました。非核宣言自治体とは、平和を希求し、核兵器廃絶や非核三原則遵守などを求める内容の自治体宣言を行った自治体のことで、現在全国で310自治体が加盟しています。播磨町は、昭和57年に採択されたヒロシマ・アピールに賛同し、「核兵器廃絶のまち宣言」を行っている非核宣言自治体の一つです。

総会では、「核保有国は対立を超える一歩を踏み出すことを強く求める」との決議を採択しました。また、語り継ぐ家族の被爆体験を聞き、被爆・終戦70年の節目である年を踏まえ、継承の取り組みの重要性を再認識しました。



**楽屋裏**  
飛んでいる蛍の写真撮影に行きました。毎年のようにチャレンジするのですが、失敗ばかり。でも今年は、やっと光の線を撮影することができました。撮影技術はなかなか向上しませんが、それでもまことにうれしくて行ってそこで出会う人との会話が私を勇気づけてくれます。現場で声をかけてくださった皆さまに感謝です。もっと人の笑顔や町の様子を広報はりに掲載したいです。そう思って、外を歩き回るための真っ白なスニーカーを買いました。雨の日はボロボロで、雨が止んだら新しいスニーカーでまちなに出ようと思います。(宮)

# トピックス

まちのわだい

## 大人気! 播磨町消防団女性分団が「健康福祉フェア」で啓発劇を行いました

危機管理グループ ☎079(435)0991

4月29日、健康福祉フェアのステージで播磨町消防団女性分団が啓発劇「おしえて ノラエモン」を行いました。地震や津波が発生した時にどう行動したらよいかをわかりやすくした劇となっています。会場からは、内容と演技力に拍手喝采をいただきました。

※播磨町消防団女性分団では、住民の皆さまが集まる場に向いて防火・防災の啓発活動をしています。



▲阪神・淡路大震災や東日本大震災の教訓から、自分の身を守るために必要なことを伝える啓発劇

## 交通安全教室を実施しました

危機管理グループ ☎079(435)0991

播磨町の小学校1・3年生及び、幼稚園と保育園の園児を対象とした交通安全教室を実施しました。

望海公園では、加古川警察署のお巡りさんから歩行の仕方や横断歩道の正しい渡り方、自転車の正しい乗り方をご指導いただきました。3年生は自転車の運転を1年生は歩行の実演練習を、交通指導員さん、PTAの方々と一緒に実施しました。

園児たちは、幼稚園・保育園の先生と一緒に園庭で歩行訓練を行いました。また交通安全協会婦人部の方々による交通安全人形劇や、交通安全のビデオを鑑賞しました。

子どもたちは、楽しい雰囲気の中で、しっかり交通ルールを学びました。



## 5月12日付で 三村隆史副町長が就任しました



ごあいさつ

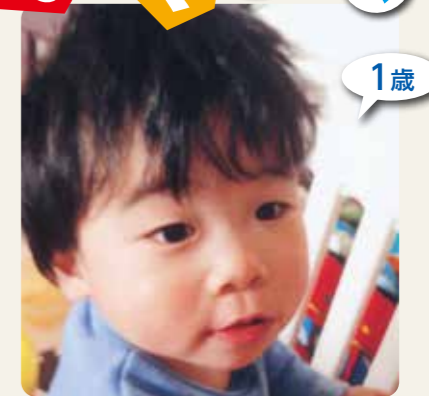
副町長 三村 隆史

このたび、ご退任されました山下清和氏の後任として、副町長を拝命しました三村隆史でございます。副町長という要職を担うことになり大変、光栄ではございますが、その職責の重さに身の引き締まる思いです。

少子高齢化による人口減少から、地域活力の低下が懸念されており、地方創生の取り組みも進められますが、播磨町の財政状況は厳しさを増していくことが予測されます。その中でも台風や地震などへの防災対策、福祉や生活環境の整備充実、施設の老朽化対策なども急がなければなりません。

播磨町は、自然に恵まれ古代からの豊かな歴史があり、交通アクセスも良く、産業活動も活発なまちです。子育て支援策もあり若い世代の方も多く住まれ、たくさんの住民の皆さまが、スポーツ、文化活動に参加され、福祉や環境などのボランティアも活躍されています。

本町の特色をいかしながら、住民の皆さまに安心して活き活きと暮らしていただけるよう、清水ひろ子町長のもと、職員と共に誠心誠意、努力をしまいにしたいと思います。どうぞ、よろしくお願いたします。



みきりょうた  
三木 涼太くん  
(宮北)  
素直な子に育ってね  
(父・母より)

※撮影時の年齢です。